

仕様書

1. 件名

トラック 1.5t(平ボディ)の購入

2. 納入場所

木曾岬町役場

3. 納入期限

令和9年2月 26 日

※ ただし、世界的な部品供給不足等により指定期限までの納入が著しく困難な事情が生じた場合は、町と協議の上、期限の延長等を柔軟に検討するものとする。

4. 適用方針等

本車両の導入にあたっては、「木曾岬町公用車における次世代自動車導入の基本方針(令和6年11月1日運用開始)」に基づき、環境性能を重視したものとする。

5. 仕様詳細

別紙のとおり

6. その他

- 同等品可とする。
- 入札書(見積書)に記載する金額は、車両本体価格、架装(平ボディ)費用、本仕様書に定める各種装備品代のほか、新規登録及び納車までに必要な一切の諸費用(自動車重量税、自賠責保険料、リサイクル料金、検査登録手続代行費用、納車費用等)を含めた総額(消費税及び地方消費税を含まない税抜金額)とすること。
なお、木曾岬町名義での登録により非課税となる税等(自動車税種別割、環境性能割等)や、納車後に町が別途加入する任意保険料については、見積金額に含めないこと。
- 入札に際しては、入札書と同封して、『入札価格内訳書』に積算根拠を記載の上、必ず提出すること。
- この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議すること。

7. 連絡先

木曾岬町役場 総務政策課 電話:0567-68-6100

(別紙)

項目	仕様・規格
車種	トラック 1.5トン (平ボディ)
参考品	1.日産 アトラス 2.トヨタ ダイナ 3.三菱ふそう キャンター 4.いすゞ エルフ 5.日野 デュトロ 6.マツダ タイタン ※いずれも下記「動力源」の条件を満たすメーカー標準モデルであること。
免許区分	現行の普通自動車第一種運転免許(平成29年3月12日以降取得)で運転可能であること。 ※架装(平ボディ)および指定オプションをすべて装着した後の、最終的な車検証上の車両総重量が「3.5トン未満」であることを絶対条件とする。 ※入札(見積)時に、架装・オプションを含めた予定車両総重量が3.5トン未満に収まること が確認できる資料(諸元表、重量計算書等)を提出すること。
車体色	ホワイト系(メーカー標準色のソリッドホワイト等で可とする)
動力源	「木曾岬町公用車における次世代自動車導入の基本方針」に定める次世代自動車のうち、クリーンディーゼル自動車であること。 ※平成28年排出ガス規制(ポスト・ポスト新長期規制)以降に適合しているメーカー標準車とする。(尿素SCRシステムの有無は問わない。証明書類はカタログ等の提出をもって代える。)
出力等	参考品と同等クラスの出力(参考:88(120) kW(PS)程度)を有すること。 ※最大積載量1.5tを確保し、公道での通常走行に支障のないメーカー標準のエンジン出力であれば、下限値は設けない。
駆動方式	2WD(前輪駆動・後輪駆動は問わない)
トランスミッション	AT・AMT オートマチック ※MT(マニュアル)は不可とする。クラッチペダル操作が不要な自動変速機であれば、段数や機構(デュアルクラッチ等)は問わない。
操舵機構	パワーステアリング
タイヤ	185/75R15(ダブルタイヤ)等、メーカー標準サイズ ※原則として後輪ダブルタイヤとする。(前輪駆動車等で、メーカー設定がシングルタイヤのみの場合は許容する)
スタッドレスタイヤ	1. サイズは提案車両の標準タイヤと同サイズであること。 2. 国産メーカー品であること。(国内ブランドであれば海外工場生産品も可とする) 3. 全輪分(ダブルタイヤの場合は計6本)納入すること。 4. 全輪分のスチールホイール(計6本)に組み込んだ状態で納入し、必要なホイールナット等も付属すること。(納入時は車両への装着は不要とし、荷台等への積載で可とする)

(裏面へ続く)

項目	仕様・規格
安全装備	1. 運転席・助手席エアバッグ 2. 衝突による被害回避、被害軽減をサポートする機能(現行の保安基準を満たすメーカー標準装備の自動ブレーキ等。対車両・対歩行者対応。夜間対応等の細かな機能レベルの指定は行わない) 3. シングルキャブ(原則3人乗りとするが、中央簡易席の仕様は許容する)
荷台寸法・仕様	1. 荷台内寸:長さ 3,100mm 程度、幅 1,600mm 程度(メーカー標準ボディの寸法とし、記載寸法から±100mm 程度の差異は同等品として認める) 2. あおり:三方開 3. 床面:木製 4. その他:メーカー標準のロープフックを備えること。
その他仕様・装備品	1. AM/FMラジオ ※テレビ放送の受信機能を持たないものとする。NHK 放送受信契約の対象外となる仕様であること 2. エアコン 3. スチールホイール(夏タイヤ用) 4. ドアバイザー 5. フロアマット(ラバー) 6. ドライブレコーダー(前方・後方) ※メーカー純正、ディーラーオプション、社外品のいずれも可。一般的なフル HD 画質以上とし、駐車監視機能の有無は問わない。 7. バックモニター ※ルームミラー内蔵型または後付けモニター等で車両後退時に後方映像を確認できるもの 8. ゲートプロテクター 9. スタッドレスタイヤ(上記記載の通り)

木曾岬町公用車における次世代自動車導入の基本方針

令和6年10月9日
総務政策課
住民課

1. 目的

本町では、将来にわたって町民が安心して暮らすことができる環境を次世代に引き継ぐため、令和5年3月1日に「ゼロカーボンシティ宣言」を掲げ、脱炭素社会の実現に向け2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指すこととしている。

その取組の一つである、交通手段の脱炭素化を図るため、公用自動車を次世代自動車へ転換するにあたり、今後の公用自動車導入に関する基本的な方針を示す。

2. 方針の対象範囲

本指針では、木曾岬町が導入する全ての公用自動車(購入、リース、貸与、寄付等により保有しようとするものであって、レンタル車等の一時的に使用するものを除く。)を対象とする。

3. 次世代自動車の定義

次世代自動車とは、電気自動車、ハイブリット自動車、プラグインハイブリット自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車とする。

4. 基本方針

- (1) 買い替え、リース期間満了により、新たな公用自動車を取得しようとする場合、原則として、次世代自動車を導入するものとする。
- (2) 業務内容等の理由により、目的に合致する適当な車種がない場合や、次世代自動車の導入が著しく困難な場合は、特に排出ガスが少なく、かつ燃費性能に優れた自動車を導入するものとする。
- (3) 車両選定の際は、環境性能を最も重視しながら、車両性能、インフラ整備状況、費用面のほか、有事における使用を考慮するものとする。

5. その他

- (1) 自動車の寄付や無償貸与等を受ける場合にあつては、本方針を示し、配慮を求める。
- (2) その他不明な点等がある場合は、総務政策課と協議を行う。

6. 運用

本方針は、令和6年11月1日から運用する。



トラック 1.5t(平ボディ)の購入仕様書に関する Q&A

Q1. 架装・オプションを含めた「車両総重量 3.5t 未満」の算定根拠として提出する資料は？また、荷台に積載して納入するスタッドレスタイヤ式も総重量の算定に含める必要がありますか？

回答: 諸元表(カタログ等)に加え、架装および指定オプションを含めた「重量計算書(様式不問。メーカーや架装メーカー発行のもの)」の提出を必須とします。

なお、納入時に荷台に積載するスタッドレスタイヤ式は「積載物(荷物)」の扱いとなるため、車検証上の車両総重量の算定には含めません(車両本体+架装+固定オプションの重量で 3.5t 未満であれば可とします)。

Q2. 「平成 28 年排出ガス規制以降に適合」の確認は、カタログのどの表記で判断しますか？型式指定等の提示も必要ですか？

回答: カタログの環境仕様ページ等に「平成 28 年排出ガス規制適合」や「ポスト・ポスト新長期規制適合」等の記載がある箇所の写しをご提出ください。型式指定番号等の別途提示は求めません。

Q3. トランスミッションについて、メーカーによって呼称(セミ AT、2 ペダル MT、DCT 等)が異なりますが、クラッチペダルが無い 2 ペダル仕様であれば適合ですか？

回答: はい、適合とします。呼称に関わらず、運転席にクラッチペダルが存在せず、自動変速が行われる「2 ペダル仕様」であれば問題ありません。

Q4. 前輪駆動(FF)等で後輪シングルタイヤ仕様しか設定がない場合は許容とのことですが、オプションでダブルタイヤ化できる場合はダブル必須ですか？

回答: はい。メーカーオプション等で後輪ダブルタイヤが選択可能な車種については、原則通り「後輪ダブルタイヤ」での提案を必須とします。構造上シングルタイヤしか設定がない車種のみ許容します。

Q5. 荷台内寸(±100mm 程度を許容)はカタログ値で判断しますか？また、あおりや床面は架装メーカー(ディーラー架装)の標準仕様でも可ですか？

回答: 寸法はメーカー(または架装メーカー)のカタログ値・諸元表で判断し、長さ・幅の両方が±100mm 程度の範囲内であることを求めます。また、メーカー完成車だけでなく、ディーラー手配の架装メーカーによる平ボディであっても、仕様を満たせば可とします。

Q6. 床面「木製」について、樹種や厚みの指定はありますか？また、木床の上に保護材(ゴムマット等)が標準で付く仕様は「木製」として扱ってよいですか？

回答: 樹種や厚みの指定は行いません(メーカー標準の木床で可とします)。また、木床の上に保護材が標準で敷かれている仕様も「木製」として扱います。

Q7. 自動ブレーキは国交省のサポカーS 等の取得が必須ですか？最低限の要件や、メーカーオプションでの対応可否を教えてください。

回答: サポカー等の特定区分の取得は必須としません。現行の保安基準を満たし、対車両・対歩行者に作動する前方衝突被害軽減ブレーキが備わっていれば可とします(後退時自動ブレーキは不要)。メーカーオプションでの装着も可とします。

Q8. ドラレコは前後フル HD 以上とのことですが、フレームレート、GPS、記録媒体容量、取付位置などの細かい指定はありますか？

回答: 前後ともにフル HD(1080p / 約 200 万画素)以上であれば、フレームレートや GPS の有無、容量、取付位置の細かな指定は行いません。後方が HD(720p)のものは不可とします。

Q9. バックモニターは、バックギア連動で自動表示することが必須ですか？また、ミラー内蔵型の場合の形状や画面サイズの指定はありますか？

回答: バックギア(リバース)連動で後方映像が自動表示されるものを必須とします(常時表示・手動切替のみは不可)。ミラー内蔵型の場合、純正交換タイプ・被せタイプのどちらでも可とし、画面サイズの指定は行いません。

Q10. スタッドレスの「国産メーカー品」は製造国の証明が必要ですか？また、ホイールやナットは車両標準と同一品番である必要はありますか？

回答：ブランド(販売元)が国内メーカーであれば製造国証明は不要です。ホイールは当該車両に適合するスチールホイールであれば同一品番でなくても可とし、ナットも夏用と共用可能な形状であれば別途添付は不要です。

Q11. 納入期限について、部品供給不足等で遅延が見込まれる場合の連絡期限や手続き(書面・証憑の要否)はありますか？

回答：納期遅延の恐れが生じた場合は、判明した時点で速やかに発注者(町)へ報告し、協議を行ってください。協議の上で期限延長を認める場合、メーカー等からの遅延理由書(証憑)および工期延期承認申請書等の書面提出を求める場合があります。